



果は同様に、仕事に悪影響を及ぼしてしま  
移り住まわせる。しかし、これも結  
ら目視できる。Aさんの希望を全  
現在就職活動中。Bさんは、自  
すまでになり、十年の職場を離職  
の生活リズムは崩壊、仕事の支障  
暮らしを許可しました。何不自  
き入れ、アパートでの生活、ご本  
を始めさせました。本人の希望を  
起因するところ。大だと感じてい  
る。今回の事例の多くは、保護者  
からの成長したから、本人の意  
か、成長したから、本人の意向を  
ことは充分に期待できる。本人  
もまれることにより、ご本人が  
備をされていること。思いま  
親亡き後の真の自立を考えた様  
ます。社会自立。よく耳にする  
『社会自立。よく耳にする言葉  
か、歪みになってしま。ケース  
さ、やかな緩みが、その後取り  
り長い年月が過ぎる中で、僅  
である。考えます。しかし、社  
化により見直しや立て直しは充  
。仮に何らかの理由でリズムや  
ルに乱れが生じて、通学する器  
います。仮に何らかの理由でリ  
。

まいりました。幸いにも会社側のご配慮で  
職場環境を変えていただき、グループホ  
ームで共同生活を送りながら立て直しを  
図ることができました。その他にも、長  
年こつこつと貯めたお金を覚えたギャン  
ブルにつぎ込んでしまった方もいます。  
『我が子より一日で良いから長生きを  
したい』という親心を原動力として、最  
愛の我が子を客観視するチャンネルを持  
ち続けていきましよう。客観的に判断し  
てあげることが、ご本人にとっての幸せ  
につながるのと信じています。ご本人と  
って幸せな自立のあり方を考えることが  
何より大切なのではないでしようか。

（文責 橋川）